

## 日興高金利通貨ファンド（毎月分配型）

## 償還 運用報告書（全体版）

第175期（決算日 2022年11月21日）第177期（決算日 2023年1月20日）第179期（決算日 2023年3月20日）  
第176期（決算日 2022年12月20日）第178期（決算日 2023年2月20日）第180期（償還）（償還日 2023年4月20日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「日興高金利通貨ファンド（毎月分配型）」は、信託約款の規定に基づき、2023年4月20日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申しあげます。

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2008年4月28日から2023年4月20日までです。
運用方針	主として債券や短期金融商品を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「PIMCOバリュエーション・エマージング・カレンシー・ハイインカム・ファンドJ（JPY）」受益証券 「ハイグレード・カレンシー・ファンド クラスA」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への直接投資は行ないません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。ただし、基準価額水準などを勘案し、上記安定分配相当額のほか、委託者が決定する額を付加して分配を行なう場合があります。

&lt;952664&gt;

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額	
		税分	込配	み期騰落 中率			
	円 銭		円		%	百万円	
151期(2020年11月20日)	2,477		20		1.1	98.0	1,691
152期(2020年12月21日)	2,519		20		2.5	98.0	1,691
153期(2021年1月20日)	2,517		20		0.7	97.9	1,676
154期(2021年2月22日)	2,564		20		2.7	98.0	1,698
155期(2021年3月22日)	2,591		20		1.8	98.0	1,706
156期(2021年4月20日)	2,532		20		△1.5	97.9	1,661
157期(2021年5月20日)	2,557		10		1.4	97.9	1,673
158期(2021年6月21日)	2,553		10		0.2	98.3	1,648
159期(2021年7月20日)	2,497		10		△1.8	97.9	1,599
160期(2021年8月20日)	2,485		10		△0.1	98.0	1,582
161期(2021年9月21日)	2,494		10		0.8	98.4	1,576
162期(2021年10月20日)	2,596		10		4.5	98.0	1,630
163期(2021年11月22日)	2,501		10		△3.3	98.0	1,560
164期(2021年12月20日)	2,418		10		△2.9	97.9	1,497
165期(2022年1月20日)	2,492		10		3.5	97.9	1,530
166期(2022年2月21日)	2,522		10		1.6	97.9	1,541
167期(2022年3月22日)	2,524		10		0.5	98.1	1,538
168期(2022年4月20日)	2,749		10		9.3	98.0	1,666
169期(2022年5月20日)	2,592		10		△5.3	98.0	1,558
170期(2022年6月20日)	2,697		10		4.4	98.0	1,596
171期(2022年7月20日)	2,675		10		△0.4	98.0	1,566
172期(2022年8月22日)	2,652		10		△0.5	98.0	1,530
173期(2022年9月20日)	2,746		10		3.9	97.9	1,559
174期(2022年10月20日)	2,772		10		1.3	97.9	1,567
175期(2022年11月21日)	2,672		10		△3.2	98.0	1,503
176期(2022年12月20日)	2,659		10		△0.1	98.0	1,493
177期(2023年1月20日)	2,533		10		△4.4	97.9	1,415
178期(2023年2月20日)	2,633		10		4.3	98.0	1,465
179期(2023年3月20日)	2,549		10		△2.8	97.9	1,395
(償還時)	(償還価額)						
180期(2023年4月20日)	2,594.46		—		1.8	—	1,403

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 複数の投資信託に分散投資を行なうため、適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

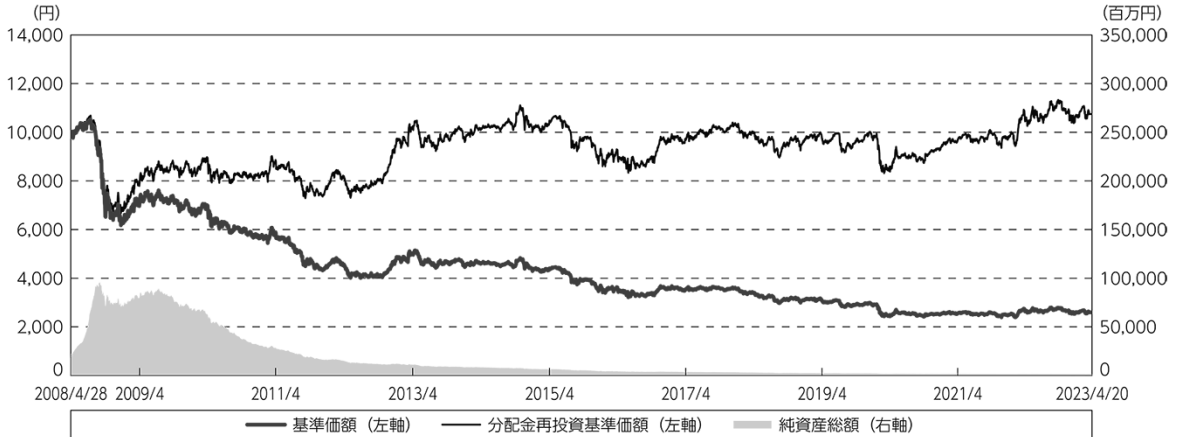
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第175期	(期 首) 2022年10月20日	円 銭 2,772		% —	% 97.9
	10月末	2,768		△0.1	98.3
	(期 末) 2022年11月21日	2,682		△3.2	98.0
第176期	(期 首) 2022年11月21日	2,672		—	98.0
	11月末	2,667		△0.2	98.0
	(期 末) 2022年12月20日	2,669		△0.1	98.0
第177期	(期 首) 2022年12月20日	2,659		—	98.0
	12月末	2,603		△2.1	98.3
	(期 末) 2023年1月20日	2,543		△4.4	97.9
第178期	(期 首) 2023年1月20日	2,533		—	97.9
	1月末	2,600		2.6	98.2
	(期 末) 2023年2月20日	2,643		4.3	98.0
第179期	(期 首) 2023年2月20日	2,633		—	98.0
	2月末	2,661		1.1	98.0
	(期 末) 2023年3月20日	2,559		△2.8	97.9
第180期	(期 首) 2023年3月20日	2,549		—	97.9
	3月末	2,626		3.0	97.9
	(償還時) 2023年4月20日	(償還価額) 2,594.46		1.8	—

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2008年4月28日～2023年4月20日)

## 設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第180期末(償還日)：2,594円46銭(既払分配金(税込み)：6,630円)

騰 落 率：7.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、高金利通貨に投資を行なう2つの投資信託証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。また、新興国通貨と先進国通貨の投資割合は原則7：3としました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## ＜値上がり要因＞

- ・高金利通貨投資に伴うインカム収入を得たこと。
- ・信用スプレッド(利回り格差)が縮小したこと。
- ・アメリカドルなどポートフォリオの一部の組入通貨が対円で上昇したこと。

## ＜値下がり要因＞

- ・金利の上昇によって組み入れていた債券などが値下がりしたこと。
- ・対円でノルウェークローネやアルゼンチンペソ、ブラジルレアルなどが下落したこと。

## 投資環境

## （新興国通貨市況）

新興国通貨は期間を通じて見ると上昇（対円）しました。期間の初め、米国の住宅ローンバブルの崩壊に端を発した世界金融危機によるリスク回避姿勢の強まりを受けて新興国通貨は下落して始まりましたが、その後の市場の回復に伴ない同通貨も上昇に転じました。その後、欧州の債務問題のほか、中国人民元切り下げ、原油価格の大幅な下落、米中貿易摩擦といったマイナス要因により新興国通貨は弱含む局面が見られました。期間末にかけても、新型コロナウイルスの感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻、その後のインフレ上昇による米国での急速な利上げといった要因が新興国通貨の重しとなりましたが、米国の大幅な利上げを受けて円安アメリカドル高が大きく進行し、新興国通貨も対円で上昇基調となりました。期間を通じて見ると、高い金利収入の積み上げや大幅な円安アメリカドル高などがプラス材料となり、新興国通貨は対円で上昇しました。

## （先進国通貨市況）

世界金融危機までの数年間は、米国をはじめとする主要国経済の成長は力強く、失業率は低水準にあるとともにインフレ率は安定しており、概ね良好な状態にあるとみなされていました。そのため、各国の中央銀行は金利を比較的 low 水準に維持することができ、米国のみならず世界の住宅市場の力強いパフォーマンスを支える環境が促進されました。金利見通しが良好であることや、住宅価格の上昇が続くとの見方から融資基準が低下する傾向が強まり、過度な借入れが進みました。その結果、住宅価格が下落し始めると、銀行や投資家は多額の損失を被り、モーゲージの損失は世界の金融システムに広がりました。世界金融危機を受けて、米国連邦準備制度理事会（FRB）は景気安定化や刺激策として2008年に量的金融緩和策（QE）とゼロ金利政策の両方を導入しました。そして世界金融危機から6年後に、FRBはQEを徐々に縮小し始め、2014年の終盤に完全に終了しました。その時点で、市場では米国の金融引き締めサイクルの開始が予想され始め、結局2015年12月に利上げが実施されました。

金融危機以降、エネルギー価格と余剰労働力により物価が低水準に維持されるなか、世界中の多くの国のインフレ率は目標を下回る状態が続きました。これにより、多くの国（特に日本とユーロ圏）ではさらなる金融緩和が実施され、日銀と欧州中央銀行（ECB）が初めてマイナス金利を導入したほか、日銀は年間80兆円の債券を購入しました。2015年1月に、ECBがQEの実施を発表すると、ドイツなどの欧州連合（EU）加盟国の債券利回りが初めてマイナス領域へと低下しました。世界経済の成長ペースに対する懸念が、市場を左右する主要要因となりました。2016年終盤の米国の大統領選挙でトランプ氏が選出されたことを受けて、米国では保護主義的な自国中心主義の政策の導入が開始され、これによって米国株式市場とアメリカドルが総じてアウトパフォームしました。米国経済は潜在成長率を上回る成長を見せ、FRBは利上げを継続しました。この時期に、市場では世界の大部分の国が着実な利上げ路線を辿るとみられていたなか、債券利回りは世界的に概して上昇しました。2018年の世界の経済成長は、中国、ユーロ圏、日本で明らかに鈍化し始める一方、米国は堅調さを維持しました。米国が中国からの輸入に対して報復的な関税を課すなど、保護主義の急速な高まりを受けて、世界の経済成長への大きなリスクが顕在化しました。世界的な保護主義の高まりによって、製造業の生産は予想通り大幅に減少し、貿易量が大きく落ち込みました。市場参加者の間で地政学的環境や世界の経済成長、インフレ期待の後退に関するリスクが見直され、以前の利上げ予想通りに中央銀行が利上げを実行できるか疑問視されるようになると、債券市場は世界的に大幅に上昇しました。特に、FRB、ECB、オーストラリア準備銀行（RBA）、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）などが金融環境の緩和を決定しました。FRBはフェデラルファンド金利の誘導目標を1.5~1.75%へと引き下げ、合計で0.75%の利下げを実施し、ECBは中銀預金金利を（-0.50%へと）0.10%引き下げるとともに資産購入プログラムを月間200億ユーロ

のペースで再開し、無期限で実施するとして、追加金融緩和を行ないました。RBAとRBNZは、政策金利を合計0.75%引き下げて、それぞれ0.75%、1%としました。2020年にかけて、「第1段階」の米中貿易協定に対する楽観的な見方や良好な経済指標が後押しとなり、センチメントは総じて堅固なものとなりました。しかし、2020年3月に中国の武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が世界で加速すると、投資家のセンチメントは急速に冷え込みました。世界各国の政府は感染拡大を緩やかなものにするために当初は人の移動を厳しく制限するとともに、こうした措置による経済的な打撃を部分的に軽減するべく過去最大規模の財政出動を行ないました。新型コロナウイルスの封じ込め策やサプライチェーン（供給網）の混乱による経済への当初の打撃は、予想された通り非常に大きなものとなりました。しかし、夏の初めに最初の感染の波が落ち着きを見せると、多くの国でロックダウン（都市封鎖）措置が緩和され、経済活動が回復し始めると同時に、政府からの補助金によって個人所得が実際に押し上げられました。新型コロナウイルスは広範囲で非常に懸念される感染拡大を見せたものの、ファイザー社とモデルナ社のワクチン治験が予想以上に良好な結果を示し、大規模接種が近く開始されるとの期待が高まったことに加え、米国の大統領選挙でジョー・バイデン氏が勝利したことにより、投資家の間ではリスク選好意欲が高まりました。こうした環境下、金融市場でリフレ・テーマが世界的に広まり続けることに伴い、金利は総じて上昇しました。期間末にかけては、経済活動やインフレが予想以上の上振れを続けるなか、労働市場が逼迫し、多くの中央銀行が緩和策の縮小を継続しました。ロシアのウクライナ侵攻による地政学的リスクの大幅な悪化を受けてコモディティ価格（特に原油やガスの価格）が高騰し、インフレ見通しがさらに不透明感を増しました。こうした状況下、短期金利は大半の主要中央銀行が利上げ回数を増やすとの見方を織り込む動きが続き、債券利回りはさらに上昇しました。

期間の終盤は、米国でシリコンバレーの銀行が破綻したことに加えて、欧州でクレディスイスが競合であるUBS銀行によって買収されることとなるなか、債券市場のボラティリティ（変動性）が過度に高まりました。当面はこうした動揺が金融セクター全体に波及するリスクは抑制されるとみられますが、米国では利回りのより高い国債MMFへと預金がさらに流出することにより、必然的に実体経済に流れる銀行融資が減少するとみられ、FRBや世界の他の主要中央銀行がこれまで実施してきた金融環境の引き締めの影響を増幅させることが見込まれます。

## 当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、運用の基本方針に則り、「PIMCOバミューダエマージングカレンシーハイインカムファンドJ（JPY）」受益証券に純資産総額の70%程度、「ハイグレードカレンシーファンド クラスA」受益証券に純資産総額の30%程度を投資し、残余部分は短期金融資産に投資を行ないました。

当ファンドは2008年4月28日の設定以来、約15年にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2023年4月20日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（PIMCOバミューダエマージングカレンシーハイインカムファンドJ（JPY））

各国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を考慮しながら、相対的に高い名目金利の獲得が期待される投資対象国を慎重に選別しました。具体的には、ブラジルリアル、インドネシアルピア、トルコリラ、南アフリカランドといった通貨に投資をしました。また、相対的な金利水準などに基づ

いて、期間中、メキシコペソやアルゼンチンペソ、コロンビアペソといった通貨の組入れも行ないました。

#### （ハイグレードカレンシーファンド クラスA）

金融政策が引き締められる局面で国／ポートフォリオ・レベルのデュレーション（金利感応度）を短期化し、金融政策が追加緩和の局面に入るとみなされる場合にはポートフォリオのデュレーションを長期化することによって、概して金利リスクを引き下げることをめざしました。世界の金融市場が比較的落ち着いた着きを見せ、安定している時期には、クレジット・エクスポージャーを度々拡大し、これによる力強いスプレッド・パフォーマンスやキャリアの上乗せが追い風となりました。全体として、通貨や債券のパフォーマンスが良好と考えられる国への確信度の高い配分が、この戦略の追い風となりました。通常、当戦略では投資対象ユニバースの中で利回りのより高い通貨に投資しますが、超過収益の拡大機会がもたらされた場合には、エクスポージャーを削減・拡大して、慎重ながらも積極的な姿勢を維持しました。各国のファンダメンタルズを評価し、投資対象通貨の力強いパフォーマンスを確保するために、政治リスクやマクロ経済政策ミックス全般についてモニタリングを行ないました。

#### 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

#### 分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は6,630円（税込み）となりました。また、第175期～第179期における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりとしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

#### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
	2022年10月21日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日
当期分配金	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.373%	0.375%	0.393%	0.378%	0.391%
当期の収益	—	—	—	1	—
当期の収益以外	10	10	10	8	10
翌期繰越分配対象額	3,133	3,123	3,113	3,105	3,095

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年10月21日～2023年4月20日)

項 目	第175期～第180期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 12	% 0.466	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 5 )	(0.203)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.247)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 0 )	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.048	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 1 )	(0.046)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	13	0.514	
作成期間の平均基準価額は、2,654円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

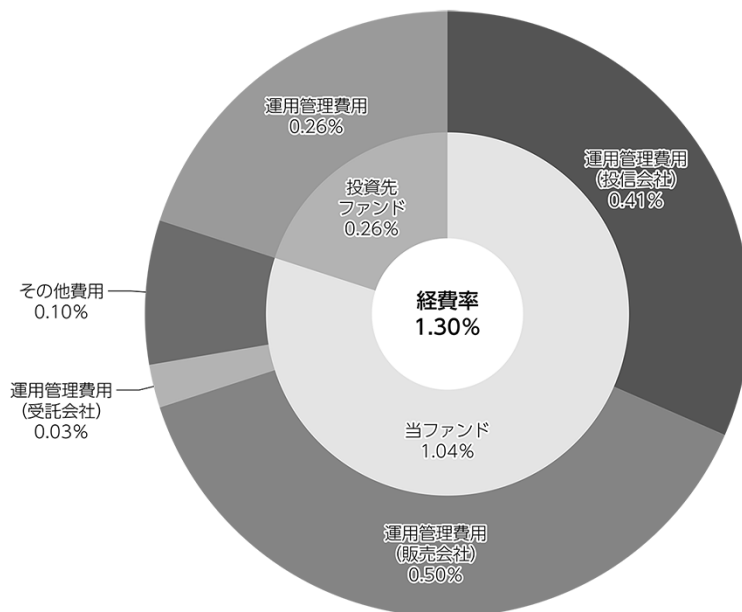
(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。



## （参考情報）

## ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.30%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.30
①当ファンドの費用の比率	1.04
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.26

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年10月21日～2023年4月20日)

## 投資信託証券

銘 柄		第175期～第180期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	PIMCOバリュー・ダエマージン・グローバルハイインカムファンドJ(JPY)	千口	千円	千口	千円
	ハイグレード・カレンシー・ファンド クラスA	—	—	844	1,045,994
	合 計	—	—	2,200,021	420,092
		—	—	2,200,865	1,466,086

(注) 金額は受け渡し代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年10月21日～2023年4月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年10月21日～2023年4月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年10月21日～2023年4月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2023年4月20日現在)

2023年4月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第174期末	
		口	数
PIMCOパミューダエマージングカレンシーハイインカムファンドJ (JPY)			千口 844
ハイグレードカレンシーファンド クラスA			2,200,021
合	計		2,200,865

## ○投資信託財産の構成

(2023年4月20日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,408,704	% 100.0
投資信託財産総額	1,408,704	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末	償 還 時
	2022年11月21日現在	2022年12月20日現在	2023年1月20日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,510,800,923	1,500,978,586	1,424,477,208	1,473,223,745	1,403,379,661	1,408,704,876
コール・ローン等	34,262,019	30,738,332	31,257,306	30,630,679	29,652,953	1,408,704,876
投資信託受益証券(評価額)	1,473,157,045	1,462,748,329	1,385,902,940	1,435,442,567	1,366,103,794	—
未収入金	3,381,859	7,491,925	7,316,962	7,150,499	7,622,914	—
(B) 負債	7,644,441	7,756,647	9,352,954	7,756,576	7,655,621	5,087,022
未払収益分配金	5,626,562	5,615,793	5,587,792	5,565,502	5,476,046	—
未払解約金	57	182,106	1,673,776	8	8	2,637,795
未払信託報酬	1,268,603	1,114,235	1,147,837	1,148,532	1,047,251	1,124,837
未払利息	65	54	6	5	6	272
その他未払費用	749,154	844,459	943,543	1,042,529	1,132,310	1,324,118
(C) 純資産総額(A-B)	1,503,156,482	1,493,221,939	1,415,124,254	1,465,467,169	1,395,724,040	1,403,617,854
元本	5,626,562,271	5,615,793,734	5,587,792,238	5,565,502,397	5,476,046,115	5,410,053,480
次期繰越損益金	△4,123,405,789	△4,122,571,795	△4,172,667,984	△4,100,035,228	△4,080,322,075	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△4,006,435,626
(D) 受益権総口数	5,626,562,271口	5,615,793,734口	5,587,792,238口	5,565,502,397口	5,476,046,115口	5,410,053,480口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,672円	2,659円	2,533円	2,633円	2,549円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	2,594円46銭

(注) 当ファンドの第175期元本額は5,654,613,243円、第175～180期中追加設定元本額は35,361,335円、第175～180期中一部解約元本額は279,921,098円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第175期0.2672円、第176期0.2659円、第177期0.2533円、第178期0.2633円、第179期0.2549円、第180期0.259446円です。

(注) 2023年4月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は4,006,435,626円です。

## ○損益の状況

項 目	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期	第180期
	2022年10月21日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,092,680	1,084,271	1,081,307	1,081,666	1,081,764	8,685
受取配当金	1,094,249	1,085,998	1,082,021	1,082,021	1,082,021	-
その他収益金	-	-	-	-	-	10,520
支払利息	△ 1,569	△ 1,727	△ 714	△ 355	△ 257	△ 1,835
(B) 有価証券売買損益	△ 50,487,145	△ 1,311,496	△ 64,892,414	61,724,688	△ 40,656,472	26,023,361
売買益	89,353	6,730,325	179,845	61,873,287	268,920	26,180,685
売買損	△ 50,576,498	△ 8,041,821	△ 65,072,259	△ 148,599	△ 40,925,392	△ 157,324
(C) 信託報酬等	△ 1,383,898	△ 1,215,500	△ 1,252,155	△ 1,252,911	△ 1,142,425	△ 1,321,562
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 50,778,363	△ 1,442,725	△ 65,063,262	61,553,443	△ 40,717,133	24,710,484
(E) 前期繰越損益金	△2,865,070,356	△2,913,085,800	△2,902,718,242	△2,957,996,754	△2,852,163,247	△2,860,019,247
(F) 追加信託差損益金	△1,201,930,508	△1,202,427,477	△1,199,298,688	△1,198,026,415	△1,181,965,649	△1,171,126,863
(配当等相当額)	( 413,588,186)	( 414,089,320)	( 413,339,931)	( 413,258,683)	( 408,064,709)	( 404,659,749)
(売買損益相当額)	(△1,615,518,694)	(△1,616,516,797)	(△1,612,638,619)	(△1,611,285,098)	(△1,590,030,358)	(△1,575,786,612)
(G) 計(D+E+F)	△4,117,779,227	△4,116,956,002	△4,167,080,192	△4,094,469,726	△4,074,846,029	-
(H) 収益分配金	△ 5,626,562	△ 5,615,793	△ 5,587,792	△ 5,565,502	△ 5,476,046	-
次期繰越損益金(G+H)	△4,123,405,789	△4,122,571,795	△4,172,667,984	△4,100,035,228	△4,080,322,075	-
償還差損金(D+E+F+H)	-	-	-	-	-	△4,006,435,626
追加信託差損益金	△1,201,930,508	△1,202,427,477	△1,199,298,688	△1,198,026,415	△1,181,965,649	-
(配当等相当額)	( 413,588,186)	( 414,089,320)	( 413,339,931)	( 413,258,683)	( 408,064,709)	( -)
(売買損益相当額)	(△1,615,518,694)	(△1,616,516,797)	(△1,612,638,619)	(△1,611,285,098)	(△1,590,030,358)	( -)
分配準備積立金	1,349,747,294	1,340,255,487	1,326,669,668	1,315,305,302	1,287,237,273	-
繰越損益金	△4,271,222,575	△4,260,399,805	△4,300,038,964	△4,217,314,115	△4,185,593,699	-

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年10月21日～2023年3月20日)は以下の通りです。

項 目	2022年10月21日～ 2022年11月21日	2022年11月22日～ 2022年12月20日	2022年12月21日～ 2023年1月20日	2023年1月21日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	1,060,116円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	413,588,186円	414,089,320円	413,339,931円	413,258,683円	408,064,709円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,355,373,856円	1,345,871,280円	1,332,257,460円	1,319,810,688円	1,292,713,319円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,768,962,042円	1,759,960,600円	1,745,597,391円	1,734,129,487円	1,700,778,028円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,143円	3,133円	3,123円	3,115円	3,105円
g. 分配金	5,626,562円	5,615,793円	5,587,792円	5,565,502円	5,476,046円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2008年4月28日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年4月20日			資産総額	1,408,704,876円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,087,022円	
				純資産総額	1,403,617,854円	
受益権口数	18,065,798,967口	5,410,053,480口	△12,655,745,487口	受益権口数	5,410,053,480口	
元本額	18,065,798,967円	5,410,053,480円	△12,655,745,487円	1万円当たり償還金	2,594円46銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	26,118,524,633円	26,251,254,978円	10,051円	－円	－%	
第2期	32,120,243,728	33,107,798,480	10,307	70	0.7	
第3期	46,166,571,009	47,728,619,865	10,338	80	0.8	
第4期	75,718,388,712	76,857,502,110	10,150	80	0.8	
第5期	101,440,889,410	95,036,599,074	9,369	80	0.8	
第6期	108,300,289,736	82,441,938,056	7,612	80	0.8	
第7期	111,593,501,297	75,220,112,275	6,741	80	0.8	
第8期	112,309,692,458	73,907,012,455	6,581	80	0.8	
第9期	113,431,525,044	73,647,649,791	6,493	80	0.8	
第10期	113,765,958,649	73,639,899,190	6,473	80	0.8	
第11期	114,039,865,066	78,090,950,087	6,848	80	0.8	
第12期	113,972,411,061	80,958,242,983	7,103	80	0.8	
第13期	114,280,695,603	82,837,115,444	7,249	80	0.8	
第14期	116,589,613,461	85,586,350,979	7,341	80	0.8	
第15期	117,929,045,248	85,745,284,298	7,271	80	0.8	
第16期	117,534,721,819	84,905,951,674	7,224	80	0.8	
第17期	114,952,913,385	83,302,365,277	7,247	80	0.8	
第18期	111,586,855,186	81,362,052,603	7,291	80	0.8	
第19期	105,107,951,367	73,465,136,497	6,989	80	0.8	
第20期	103,308,142,347	70,905,374,717	6,863	80	0.8	
第21期	101,841,657,200	71,667,416,228	7,037	80	0.8	
第22期	100,785,716,014	68,733,688,839	6,820	80	0.8	
第23期	98,329,329,468	65,695,825,640	6,681	80	0.8	
第24期	93,260,157,677	63,790,191,879	6,840	80	0.8	
第25期	87,679,396,092	55,644,504,798	6,346	80	0.8	
第26期	84,611,265,432	54,191,342,538	6,405	80	0.8	
第27期	81,850,307,696	50,006,221,392	6,109	80	0.8	
第28期	76,775,786,225	46,321,513,914	6,033	80	0.8	
第29期	71,101,970,727	43,232,700,168	6,080	80	0.8	
第30期	65,314,432,192	38,674,670,038	5,921	80	0.8	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	61,031,550,148円	36,233,609,616円	5,937円	80円	0.8%
第32期	57,567,524,026	33,288,363,157	5,782	80	0.8
第33期	55,588,666,243	31,630,693,708	5,690	80	0.8
第34期	52,884,508,588	30,233,989,659	5,717	80	0.8
第35期	51,113,579,777	28,537,000,899	5,583	80	0.8
第36期	48,994,595,268	28,252,897,204	5,767	80	0.8
第37期	47,771,283,185	27,008,861,888	5,654	80	0.8
第38期	46,209,331,425	25,368,536,651	5,490	80	0.8
第39期	44,580,102,059	23,902,942,749	5,362	80	0.8
第40期	43,460,916,378	21,885,436,870	5,036	80	0.8
第41期	42,357,602,939	19,928,433,212	4,705	80	0.8
第42期	40,653,884,314	18,822,044,185	4,630	80	0.8
第43期	39,503,286,001	17,684,775,066	4,477	80	0.8
第44期	38,033,518,349	16,589,923,005	4,362	60	0.6
第45期	36,496,790,402	16,063,195,273	4,401	60	0.6
第46期	35,195,434,148	16,249,453,524	4,617	60	0.6
第47期	34,302,156,873	16,349,740,456	4,766	60	0.6
第48期	33,198,830,578	15,139,665,797	4,560	60	0.6
第49期	32,308,816,426	13,533,852,158	4,189	60	0.6
第50期	31,408,907,135	13,060,770,117	4,158	60	0.6
第51期	30,829,094,621	12,641,014,248	4,100	60	0.6
第52期	30,259,041,221	12,416,009,909	4,103	60	0.6
第53期	29,239,318,954	11,998,946,070	4,104	60	0.6
第54期	28,521,605,200	11,714,690,494	4,107	60	0.6
第55期	27,719,681,393	11,412,856,422	4,117	30	0.3
第56期	26,074,193,169	11,391,406,199	4,369	30	0.3
第57期	25,535,534,746	11,893,033,727	4,657	30	0.3
第58期	24,334,134,585	11,742,416,356	4,825	30	0.3
第59期	23,328,880,452	11,171,688,432	4,789	30	0.3
第60期	22,282,755,811	11,171,676,854	5,014	30	0.3
第61期	21,406,464,985	10,924,042,691	5,103	30	0.3
第62期	20,699,467,641	9,476,373,543	4,578	30	0.3
第63期	20,409,025,173	9,705,388,602	4,755	30	0.3
第64期	20,167,273,345	9,141,874,602	4,533	30	0.3
第65期	19,811,134,771	9,362,505,876	4,726	30	0.3
第66期	19,605,738,563	9,155,255,088	4,670	30	0.3
第67期	19,226,840,582	8,945,447,250	4,653	30	0.3
第68期	18,768,318,438	8,893,568,697	4,739	30	0.3
第69期	18,633,437,687	8,716,748,684	4,678	30	0.3

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	18,485,458,606円	8,439,594,897円	4,566円	30円	0.3%
第71期	18,308,427,678	8,326,350,436	4,548	30	0.3
第72期	18,100,487,851	8,374,238,015	4,627	30	0.3
第73期	17,815,388,647	8,215,010,418	4,611	30	0.3
第74期	17,491,753,520	8,025,240,153	4,588	30	0.3
第75期	17,209,255,842	7,808,202,680	4,537	30	0.3
第76期	16,881,573,455	7,652,864,752	4,533	30	0.3
第77期	16,588,751,151	7,713,357,934	4,650	30	0.3
第78期	16,292,756,031	7,266,736,764	4,460	30	0.3
第79期	15,605,734,670	7,448,745,694	4,773	30	0.3
第80期	15,256,684,193	6,967,803,753	4,567	30	0.3
第81期	15,156,324,241	6,679,079,384	4,407	30	0.3
第82期	15,000,836,476	6,567,749,237	4,378	30	0.3
第83期	14,862,509,082	6,336,020,499	4,263	30	0.3
第84期	14,659,946,073	6,338,046,719	4,323	30	0.3
第85期	14,482,947,638	6,390,890,683	4,413	30	0.3
第86期	14,193,529,607	6,215,664,040	4,379	30	0.3
第87期	13,936,237,883	5,992,654,365	4,300	30	0.3
第88期	13,812,248,762	5,636,573,869	4,081	30	0.3
第89期	13,625,774,564	5,184,399,089	3,805	30	0.3
第90期	13,449,944,282	5,256,983,160	3,909	20	0.2
第91期	13,123,576,536	5,175,111,258	3,943	20	0.2
第92期	12,674,524,119	4,803,943,873	3,790	20	0.2
第93期	12,448,671,528	4,418,554,564	3,549	20	0.2
第94期	12,214,636,897	4,206,568,887	3,444	20	0.2
第95期	12,061,844,824	4,305,213,656	3,569	20	0.2
第96期	11,897,982,997	4,263,864,522	3,584	20	0.2
第97期	11,727,831,213	4,035,951,433	3,441	20	0.2
第98期	11,579,723,767	3,847,946,494	3,323	20	0.2
第99期	11,452,313,889	3,936,177,427	3,437	20	0.2
第100期	11,326,144,615	3,724,419,398	3,288	20	0.2
第101期	11,172,464,040	3,654,581,525	3,271	20	0.2
第102期	11,019,550,285	3,688,315,308	3,347	20	0.2
第103期	10,855,050,179	3,680,636,549	3,391	20	0.2
第104期	10,608,180,324	3,821,069,705	3,602	20	0.2
第105期	10,451,060,436	3,734,126,988	3,573	20	0.2
第106期	10,303,915,510	3,696,898,838	3,588	20	0.2
第107期	10,189,862,052	3,674,927,099	3,606	20	0.2
第108期	10,115,395,221	3,520,195,952	3,480	20	0.2



計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第109期	9,934,761,296円	3,501,655,940円	3,525円	20円	0.2%
第110期	9,827,220,309	3,489,251,416	3,551	20	0.2
第111期	9,538,748,407	3,435,985,364	3,602	20	0.2
第112期	9,435,419,054	3,303,215,508	3,501	20	0.2
第113期	9,377,926,163	3,396,533,782	3,622	20	0.2
第114期	9,298,029,686	3,341,457,134	3,594	20	0.2
第115期	9,210,721,240	3,223,143,087	3,499	20	0.2
第116期	9,071,693,079	3,224,285,869	3,554	20	0.2
第117期	8,983,309,606	3,213,663,594	3,577	20	0.2
第118期	8,852,666,975	3,045,158,632	3,440	20	0.2
第119期	8,808,448,981	2,954,980,152	3,355	20	0.2
第120期	8,733,567,701	2,978,375,631	3,410	20	0.2
第121期	8,687,247,937	2,854,594,715	3,286	20	0.2
第122期	8,537,061,647	2,706,938,126	3,171	20	0.2
第123期	8,426,704,517	2,742,751,590	3,255	20	0.2
第124期	8,363,460,345	2,562,384,188	3,064	20	0.2
第125期	8,300,308,322	2,536,315,473	3,056	20	0.2
第126期	8,253,700,797	2,582,920,834	3,129	20	0.2
第127期	8,164,286,263	2,578,390,073	3,158	20	0.2
第128期	8,080,885,137	2,520,520,391	3,119	20	0.2
第129期	8,058,895,600	2,499,910,165	3,102	20	0.2
第130期	8,024,298,380	2,509,393,150	3,127	20	0.2
第131期	7,951,856,796	2,502,784,751	3,147	20	0.2
第132期	7,887,307,383	2,475,558,716	3,139	20	0.2
第133期	7,868,192,513	2,364,092,220	3,005	20	0.2
第134期	7,834,666,093	2,361,113,247	3,014	20	0.2
第135期	7,785,926,285	2,397,247,287	3,079	20	0.2
第136期	7,765,145,751	2,213,289,120	2,850	20	0.2
第137期	7,711,732,034	2,239,847,629	2,904	20	0.2
第138期	7,693,446,555	2,219,674,069	2,885	20	0.2
第139期	7,578,019,769	2,191,066,130	2,891	20	0.2
第140期	7,512,285,851	2,214,380,494	2,948	20	0.2
第141期	7,461,442,903	2,216,070,017	2,970	20	0.2
第142期	7,278,798,554	2,121,242,194	2,914	20	0.2
第143期	7,212,305,389	1,796,160,595	2,490	20	0.2
第144期	7,105,293,180	1,753,179,133	2,467	20	0.2
第145期	7,100,638,146	1,787,342,480	2,517	20	0.2
第146期	7,063,607,482	1,807,065,025	2,558	20	0.2
第147期	7,052,500,287	1,810,672,019	2,567	20	0.2

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第148期	7,025,192,818円	1,777,181,050円	2,530円	20円	0.2%
第149期	6,961,362,408	1,725,525,013	2,479	20	0.2
第150期	6,942,158,778	1,713,987,221	2,469	20	0.2
第151期	6,826,328,963	1,691,167,020	2,477	20	0.2
第152期	6,713,396,239	1,691,401,285	2,519	20	0.2
第153期	6,659,619,303	1,676,305,468	2,517	20	0.2
第154期	6,626,893,073	1,698,866,343	2,564	20	0.2
第155期	6,585,534,308	1,706,308,359	2,591	20	0.2
第156期	6,562,782,643	1,661,541,259	2,532	20	0.2
第157期	6,543,178,195	1,673,030,895	2,557	10	0.1
第158期	6,459,510,319	1,648,821,820	2,553	10	0.1
第159期	6,406,327,649	1,599,428,084	2,497	10	0.1
第160期	6,366,813,579	1,582,089,423	2,485	10	0.1
第161期	6,321,714,359	1,576,331,346	2,494	10	0.1
第162期	6,280,820,607	1,630,448,031	2,596	10	0.1
第163期	6,240,408,941	1,560,587,556	2,501	10	0.1
第164期	6,192,932,667	1,497,624,203	2,418	10	0.1
第165期	6,141,425,386	1,530,263,738	2,492	10	0.1
第166期	6,110,490,134	1,541,125,000	2,522	10	0.1
第167期	6,097,545,762	1,538,756,804	2,524	10	0.1
第168期	6,064,242,499	1,666,946,428	2,749	10	0.1
第169期	6,015,048,660	1,558,833,994	2,592	10	0.1
第170期	5,920,449,986	1,596,648,989	2,697	10	0.1
第171期	5,856,815,334	1,566,829,006	2,675	10	0.1
第172期	5,769,852,926	1,530,182,908	2,652	10	0.1
第173期	5,678,574,446	1,559,249,633	2,746	10	0.1
第174期	5,654,613,243	1,567,335,324	2,772	10	0.1
第175期	5,626,562,271	1,503,156,482	2,672	10	0.1
第176期	5,615,793,734	1,493,221,939	2,659	10	0.1
第177期	5,587,792,238	1,415,124,254	2,533	10	0.1
第178期	5,565,502,397	1,465,467,169	2,633	10	0.1
第179期	5,476,046,115	1,395,724,040	2,549	10	0.1

## ○分配金のお知らせ

	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円

## ○償還金のお知らせ

---

1 万口当たり償還金（税込み）	2,594円46銭
-----------------	-----------

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2022年10月21日から2023年4月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。